

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		環境園芸学科	
科目名称	道徳の理論と指導法						授業形態		
科目コード	410801	単位数	2単位	配当学年	3年	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング
担当教員名	後藤 吉道								
授業概要	<p>本授業の目的は、実践的な指導者としての資質を磨くことです【態度・志向性の育成】。授業では、道徳教育の必要性や歴史、カリキュラム上の位置付けを解説するとともに、議論します【職業知識・技能の育成】。また、中学校の教師としての道徳指導の在り方を主体的に探究する手がかりをつかめるよう、学習指導案の書き方だけでなく、どのように授業を構成すれば、「考え、議論する」道徳になるのかを考えます【自己管理能力・生涯学習力】</p>								
関連する科目									
授業の進め方 と方法	<p>毎回の授業にて、アクティブラーニング型授業を展開します。前半は、「道徳教育の理論」や「道徳教育の歴史」について講義【知識・理解の獲得】とともに、グループディスカッションを通して道徳についての考えを深めます【汎用的技能の育成】。後半では、道徳の学習指導案の書き方や発問の仕方について講義するとともに【知識・理解の獲得】、グループワークや模擬授業を通して、「考え、議論する」道徳の授業を構成し、実践力を高めます【汎用的技能の育成】。</p>								
授業計画 【第1回】	<p>オリエンテーション：法と道徳の違い 道徳とは何か、法と道徳の違いを検討することを通して学びます。</p>								
授業計画 【第2回】	<p>道徳教育の3つの理論：価値の明確化、認知発達のアプローチ</p>								
授業計画 【第3回】	<p>道徳教育の3つの理論：人格教育 道徳教育がどのように考えられてきたのか3つの理論を実践を交えて学びます。</p>								
授業計画 【第4回】	<p>「道徳科」指導の実際 道徳科になった経緯と学習指導要領の内容を学びます。</p>								
授業計画 【第5回】	<p>学習指導案の書き方</p>								
授業計画 【第6回】	<p>読み物資料の活用類型と発問構成の工夫</p>								
授業計画 【第7回】	<p>学習指導案の作成：教材研究とねらい</p>								
授業計画 【第8回】	<p>学習指導案の作成：展開の構成と評価 学習指導案の書き方や発問の仕方</p>								
授業計画 【第9回】	<p>子どもの哲学</p>								
授業計画 【第10回】	<p>道徳教育における児童観を考える 道徳教育と児童理解</p>								
授業計画 【第11回】	<p>模擬授業と学習指導案の検討：グループ1</p>								

授業計画 【第12回】	模擬授業と学習指導案の検討：グループ2
授業計画 【第13回】	模擬授業と学習指導案の検討：グループ3
授業計画 【第14回】	模擬授業と学習指導案の検討：グループ4
授業計画 【第15回】	模擬授業と学習指導案の検討：グループ5 「考え、議論する」道徳の創造
授業の到達目標	1 生徒とともに歩むことのできる実践的教師としての資質を磨く【態度・志向性の育成】。 2 中学校教員としての道徳の指導の在り方を受講者自身が主体的に吟味する手がかりをつかむ【自己管理能力・生涯学習力】 3 道徳教育の必要性や歴史、カリキュラム上の位置付けを理解する【職業知識・技能の育成】。
学位授与の方針 (DP)との関連	3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)
授業時間外の学修 【予習】	授業中に次の授業内容を提示します。次の授業までに確認してください。(30分程度)
授業時間外の学修 【復習】	授業後には、授業で学んだ内容をふりかえり、要点を整理してください。(30分程度) 日頃から「道徳的価値」につながる資料やニュースに目を向けてください。
課題に対する フィードバック	講義で記載したプリントは、疑問点やさらに考えを深めるコメントを次の授業で取り上げ全体で共有します。学習指導案は評価後、コメントし返却します。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価します。 1 学習指導案 50点 2 参加態度（提出プリント）25点 3 模擬授業（コメントを含む）25点
テキスト	なし
参考書	『中学校学習指導要領解説 道徳編』（文部科学省、平成29年告示） * 文部科学省ホームページ 中学校学習指導要領解説よりダウンロードすることができる。 ただし、中学校に教育実習に行く人は必ず購入すること。
備考	講義終了後プリントを提出してもらいます。